

第30回全国豊かな海づくり大会

6/13
日

土岐市も サテライト行事を開催

ーホタルが飛び交う環境づくり 蘇る清流へ ～そして海へー

「全国豊かな海づくり大会」は、魚や貝などの水産資源の維持と培養、そして、それらの生物がすむ海や湖沼・河川の環境保全に対する意識を高めるために、天皇皇后両陛下ご臨席の下、第1回大会が昭和56年に大分県で開催されて以来、毎年各地で開催されています。

「第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～」は、河川で開催する初めての大会として、6月12日(土)・13日(日)に関市をメイン会場に開催され、土岐市も『子どもと大人が一緒になって、美しい水環境づくりと自然環境を守ることの大切さを思い、次世代に守り伝えていくことの大切さを感じてもらう』ことを願って、サテライト会場として協賛行事を開催します。

大会キャラクター『ヤマリン』



ヤマリンは清流をこよなく愛するキャラクターです。名前の由来は、山の「ヤマ」と海の「マリン」を表しています。

◇頭は緑色で「山」の形をしていて、豊かな「山(森)」を表しているよ。ピンクの花は県の花「レンゲ草」だよ。

◇体は上流から下流、そして海につながるたくさんの「川」を表しているよ。

◇足は水色をバックに白い水玉模様で、豊かな「海」を表しているよ。

イベントのご案内

6月13日(日) ※雨天中止

時 間	会 場	テ ー マ と 内 容
8:00～10:00	土岐川および支流周辺	水を守るー河川清掃 河川美化運動の一環として、自治会と協力し、例年行われている土岐川河川清掃と同時に、会場周辺のごみを拾います。
11:00～12:00	土岐川河川公園	水を活かすーウナギの放流 土岐川漁業協同組合の協力と指導の下、身近な河川で生き物に親しんでもらうため、土岐津小学校附属幼稚園の園児らが、土岐川にウナギを放流します。
19:00～21:00	市浄化センターおよび陶史の森	水を伝えるーホタル観賞会 市浄化センターと陶史の森で、同センターの下水道処理水を利用して飼育し放流したホタルの観賞会を行います。 また、同センターでは、第40回岐阜県みどりの祭りで作成した『エコキャンドル』の明かりが、来場者を駐車場から観賞会場まで誘導します。

■問い合わせ 農林課(内線245)